

政策名	4環境にやさしい港		責任者	企画調整室 企画担当課長	連携担当課
基本施策名	06秩序ある港湾環境づくり				
個別施策名	19循環型社会の形成を支援する				
事務事業名	01しゅんせつ土砂処分場計画の策定		連絡先	052-654-7969	

1 PLAN(目的・概要)

目的	しゅんせつ土砂処分場計画を策定します。	事業期間	平成18~23 [※] 年度 ※「その他特記事項」参照
概要	継続的に発生するしゅんせつ土砂の大規模処分先について、国土交通省中部地方整備局と調整するとともに、土砂処分場の確保に向けた検討・調査を行い、しゅんせつ土砂処分場計画を策定します。	根拠法令・要綱等	
		実施義務	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無

2 DO(実施)

22年度の実施内容 【及び23年度の実施予定】	・22年度は、長期的なしゅんせつ土砂処分場計画について、直轄事業者である国土交通省中部地方整備局等と会議を行い、計画策定に向けた検討を行いました。								
活動指標	年度	19	20	21	22	23	最終目標	23	備考(指標の算定方法など)
計画策定に向けた関係者会議の開催回数	単位	目標	3	3	3	3	3	3	計画策定に向けた関係者会議の年間開催回数を合計します。
	回	実績	3	3	6	2			
事業費	単位	目標							
		実績							
人員	正規職員	単位	千円	0	0	0	4	0	
			人	0.80	0.80	0.46	0.65	0.50	
嘱託職員	単位	千円	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		
		人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		
人件費相当額	単位	千円	6,948	7,016	3,948	5,513	4,384		
		人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		
事業費・人件費の合計	単位	千円	6,948	7,016	3,948	5,517	4,384		

3 CHECK(検証)

決算ベース(H22は見込) ← → 予算ベース

成果指標	年度	19	20	21	22	23	最終目標	23	備考(指標の算定方法など)		
しゅんせつ土砂処分場計画の策定件数	単位	目標	0	0	1	1	1	(累計)1	しゅんせつ土砂処分場計画の策定件数を把握することで、計画の進捗をみます。		
	件	実績	0	0	0	0					
	達成率(%)	0.0	0.0	0.0	0.0						
検討内容の進捗率	単位	目標	20.0	30.0	50.0	40.0	10.0	(累計)100	検討内容(①必要性の整理、②候補地の選定、③候補地の比較検討、④関係者調整、⑤実現可能性等)を整理し、計画を策定する必要があり、その進捗率を表します。		
	%	実績	20.0	10.0	20.0	40.0					
	達成率(%)	100.0	33.3	40.0	100.0						
観点	課題の有無	現状の「見える化」						その他特記事項			
必要性	組合関与の必要性	有・ <input checked="" type="radio"/> 無		・しゅんせつ土砂処分場計画の策定については、安全かつ効率的な航路体系確保の観点から、本組合が積極的に関与すべき重要な事務事業と考えています。						※これまで目標年度を22年度としていましたが、発生土砂量の前提条件が明確化しなかったため、目標年度を23年度に変更しました。	
	目的・水準の妥当性	有・ <input checked="" type="radio"/> 無									
有効性	利用者などの対象者ニーズ	有・ <input checked="" type="radio"/> 無		・計画策定には至ってませんが、現処分場の処理能力を考慮すると、23年度早期に計画を策定する必要があります。							
	成果の達成度	有・ <input checked="" type="radio"/> 無									
効率性	内容の妥当性	有・ <input checked="" type="radio"/> 無		・関係行政機関および漁業関係者などとの調整が必要なため、本組合が主体的に実施する必要があると考えています。							
	実施主体の妥当性	有・ <input checked="" type="radio"/> 無									
	受益者負担の適正性	有・ <input checked="" type="radio"/> 無									
	経済性	有・ <input checked="" type="radio"/> 無									

4 ACTION(取組)

今後の事務事業の方向性	今後の取組の方向性		今後の取組の方向性の判断理由
完了	成果	コスト	23年度にて事業完了見込みであるため。
	今後の取組内容(改善策、スケジュールの建て直し等)		
中部地方整備局が主催する「名古屋港で発生する浚渫土砂の新たな土砂処分場計画連絡会」の構成メンバーの一員として、計画策定に参画し、計画案を取りまとめましたので、今年末の公表を目指します。			